人と地球と夢と技術
human earth dream technology

川本工業の環境活動 2019

KAWAMOTO ENVIRONMENTAL ACTIVITY

《環境方針》

川本工業は、地球環境保護を企業活動の社会的責務の一つとして位置づけ、
環境に配慮した事業活動を的確な対応により推進する。

1. 各部門は、環境負荷低減のために、適正な環境目標を設定し、
環境マネジメントプログラムを策定して環境保護活動を実施する。

2. 環境に関連する法規制、並びに同意可能な業界の規範及び
自主的に定める基準などを明確にし、順守する。

3. 全社員に環境方針の周知を図るとともに、環境に関する教育を実施し、
環境保護活動の理解、意識の向上に努める。
また当社の事業に係わる協力業者に環境方針の周知を図る。

4. この環境方針を公表するとともに、地域社会とのコミュニケーションを図り、
地域の環境保護に取り組む。

以上を継続的に推進し、また改善するため、
「環境マネジメントシステム」を確立・運用し、定期的に見直しを実施する。

川本工業では2019年３月発行の中期経営
現在は社員へ向けたSDGsの周知と理解に力を注ぎ広める努力をしています。また、私たちの

省エネルギー提案（導入事例）社会福祉法人 若竹大寿会 リハリゾートわかたけ

「社会福祉法人　若竹大寿会」の「介護老人保健施設リハリゾートわかたけ」は1998年に開所しました。緑あふれる南国風のロビーや充実したマシンリハビリが特徴的な施設です。竣工から20年が経ち、空調設備や給湯設備が老朽化し更新時期を迎えていました。今回は「平成30年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業」補助金を利用して改修工事を行いました。

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人が、安くて安全で、いつまでも得られる自然エネルギーを利用できるようにしよう。

リハリゾートわかたけ 外観

工 事 場 所：横浜市神奈川区菅田町1826
構　　造：鉄筋コンクリート造　地上３階
更 新 設 備：電気式パッケージエアコン
室外機　8台
室内機　28台
チリングユニット　1台
温水ボイラ　2台
省エネルギー効果（見込）：
電力＋ガスの原油換算で12.6%削減
延 床 面 積：5,705.79㎡

チリングユニット

パッケージエアコン室内機

温水ボイラ

電気式パッケージエアコン

集中管理リモコン

冷水循環ポンプ

計画でSDGsに取組むことを表明しました。
の事業活動がどの様な影響を及ぼすのかを照らし合せ、外部に向けた広報を実施しています。

省エネルギー提案（導入事例）医療法人社団若葉会 つづき病院・若葉が丘

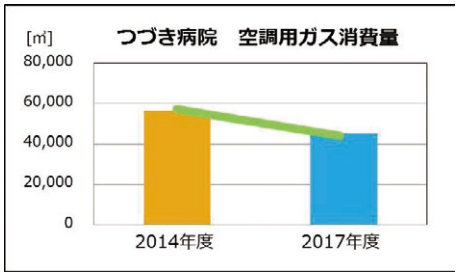
「医療法人社団　若葉会」の「つづき病院」は、1985年都筑区川和町の閑静な住宅街に誕生しました。「介護老人保健施設　若葉が丘」は2005年に開所し、以来地域社会に根ざした医療・介護支援を行っています。2016年に実施した空調改修工事では、導入前後を比較すると電気・ガスともに削減しています。当社では、導入後のエネルギー使用状況をグラフ化したレポートサービスで、お客様へどれくらい省エネになったのかをご説明しています。

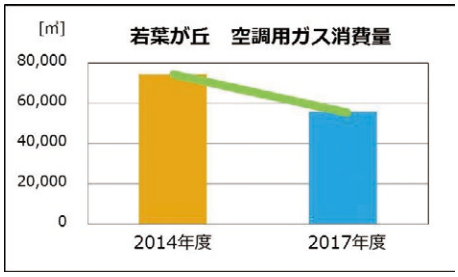
つづき病院 外観

若葉が丘 外観

工 事 場 所：横浜市都筑区川和町2674-83
構　　造：鉄筋コンクリート造　地上３階
更 新 設 備：ガスヒートポンプエアコン
つづき病院
室外機21台　室内機70台
若葉が丘
室外機19台　室内機104台
省エネルギー効果　2014年度と2017年度比較
ガス使用量：つづき病院　20%削減
若葉が丘　　25%削減
延 床 面 積：つづき病院･若葉が丘　計 7,031㎡

ガスヒートポンプエアコン





私達の事業活動がつながるゴール

SDGsを日本語では、だれも置き去りにしない「持続可能な開発目標」と訳しています。
世界中の大人や子供、みんなで力を合わせて2030年までに実現することを目指しています。

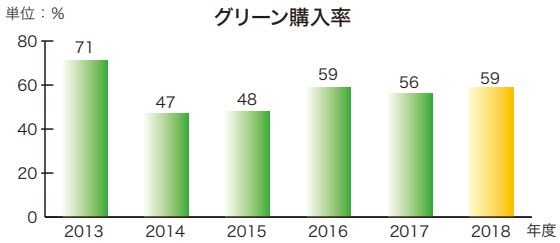
私たちが生業とする建築設備業は社会インフラを担っており、環境・社会・経済に対する影響が大きい業界です。そこで私たちは事業を通じてSDGsの掲げる持続可能な社会を実現するため貢献していきたいと考えています。

- ●省エネルギー提案 → エネルギー効率の向上／節電 →
- ●事業活動を介したまちづくり → まちづくり →
- ●建物の再生・長寿命化 → 廃棄物の管理／廃棄物の発生抑制 →
- ●廃水処理事業 → 水質汚濁の防止 →

継続的活動の報告

●グリーン購入率（全社）

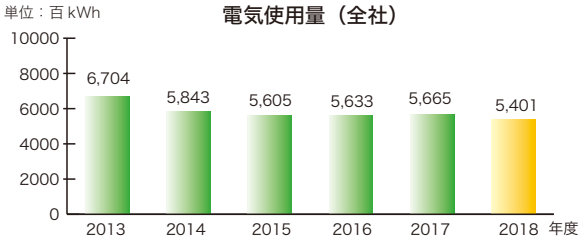
購入率は2016年度から横ばいです。つくる責任、つかう責任を念頭において活動していきます。



12. つくる責任　つかう責任
作る人も使う人も、地球の環境と人々の健康を守るようにしよう。

●電気使用量（全社）

2014年から横ばいの状況です。節電の行動が習慣となりできていると言えます。



13. 気候変動に具体的な対策を
気候変動や、その影響を食い止めるために、今すぐ行動しよう。

●本社

5月「横浜市中区クリーンアップDAY！」に参加しました。

●東京本店

2月「芝地区クリーンキャンペーン」に参加し環境美化啓発活動を行いました。

●東北支店

5月仙台「ポイ捨て」防止キャンペーンに参加し、まち美化への関心を市民に高めてもらう活動を行いました。

11. 住み続けられるまちづくりを
だれもがずっと安全に暮らせて災害にも強い街を作ろう。

12. つくる責任　つかう責任
作る人も使う人も、地球の環境と人々の健康を守るようにしよう。

環境活動の体制

環境活動は、「環境マネジメントシステムISO14001」に基づいて運用しています。

●体制図

川本工業株式会社
〒231-0026 神奈川県横浜市中区寿町2-5-1
T　E　L：045-662-2021（代表）
U　R　L：https://www.kawamoto-ind.co.jp/

（川本工業では、ホームページで環境活動の報告を公開しています。）

発行年月：2019年８月　報告対象期間：2018年４月～2019年３月（特に記載のある箇所を除く）

FSC®森林認証紙で印刷しています。また、読みやすさに配慮した書体を使用しています。

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C081701